

## 補助事業成果報告書

法人番号	231001	法人名	愛知学院	学校名	愛知学院大学
内定番号	—	補助項目名	在外研究		
教育研究課題名	日本とアメリカにおける平均寿命の違いに起因する要因分析				

## 1、補助事業の取組状況（500字以内）

University of California, BerkeleyのThe UCSF-UCB Ergonomics Laboratoryにて日本とアメリカにおける平均寿命の違いに起因する要因を定量的に分析するための研究を実施した。具体的には、特定の国間で性、年齢、死因別死亡率の平均寿命の差への寄与を分解して検討した研究はほとんどみられないことから、21世紀において日本とアメリカ間で特定の年齢階級、死因がどのように平均寿命の差を生み出すのに貢献したかを同定することを目的とした疫学研究を実施した。

その結果、日本人における傷病及び死亡の外因及び虚血性心疾患死亡の減少が平均寿命の改善に影響を与えていた。一方で、アメリカ人の胃がん、肺炎、脳血管疾患死亡率の低下は同期間において平均寿命のより大きな改善に影響を与えた。特に2010年から2015年の5年間における平均寿命の差が最も大きかった。また、日本とアメリカの平均寿命の差の半分以上が、中高年（特に男性は35-64歳、女性は75歳以上）における死亡率の差に起因していたことが判明した。我々の結果は、これらの国々が平均寿命の維持、改善に必要な効果的な健康政策を考える一助となることが期待される。

## 2、補助事業の成果（500字以内）

現在、「なぜ日本の平均寿命はアメリカと違うのか？：21世紀における平均寿命の差に寄与している要因の分析」（仮題）として、上記の内容に関する論文を作成している。英文化した後、American Journal of Epidemiology等の疫学雑誌に論文を投稿する予定である。

所属	職名	氏名	内線番号
心身科学部	教授	渡邊 智之	